リハビリ転職の答え合わせ　配布資料

職場見学・面接で確かめること チェックシート（PT・OT・ST）

求人票に書かれていないことほど、見学と面接で確かめます。理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の職場選びで、聞いておきたいことを1枚にまとめました。

1. 先に印を付ける
今の職場でつらいこと、次の職場で大事にしたいことに関係する項目に、見学の前に印を付けます。全部を聞く必要はありません。

2. 見て・聞いて・書く
見学で見たこと、面接で聞いた答えを右の欄にその場で書きます。あいまいな答えも、そのまま書きます。

3. 書面で照らし合わせる
給与・休み・業務の範囲は、内定後に受け取る労働条件の書面と、聞いた答えが合っているかを確かめます。

1 担当する仕事と量

	確かめること	なぜ聞くか	メモ
☐	**配属先と、主に担当する領域**（急性期・回復期・生活期、疾患、成人・小児）	学びたいことと、採用で求められる役割が重なるか	
☐	**1日に担当する人数・単位数の目安**	数字で聞くと、職場ごとの違いが比べやすい	
☐	**記録・カンファレンス・会議を、どの時間にしているか**	勤務時間内に時間が取られていないと、残業になりやすい	
☐	**訪問がある場合の件数・移動手段・移動時間の扱い**	移動が多いと、同じ件数でも負担が変わる	

2 学びと相談の体制

	確かめること	なぜ聞くか	メモ
☐	**同じ職種の人数と、経験年数の幅**	1人職場か、相談できる先輩がいるか	
☐	**途中から入った人への引き継ぎ・独り立ちまでの流れ**	経験者でも、その職場のやり方を教えてもらえるか	
☐	**勉強会・外部研修の扱い**（勤務時間内か、費用の補助）	学ぶ時間が自分の休みから出ていないか	
☐	**他職種との連携の仕方**（医師・看護師・ケアマネとの情報共有）	チームの中での役割と、相談のしやすさ	

3 お金

	確かめること	なぜ聞くか	メモ
☐	**月給の内訳**（基本給・資格手当・その他の手当）	賞与や退職金を基本給から計算する職場では、基本給の差が大きくひびく	
☐	**賞与の計算の仕方と、去年の実績**	「年2回」だけでは金額が分からない	
☐	**ベースアップ評価料を算定しているか、どこに反映しているか**（医療機関）	令和6年度の診療報酬改定で、リハビリ職も対象になった賃上げのしくみ	
☐	**昇給の仕組み**（毎年か、役職が上がったときか）	5年後の給与を想像できるか	

4 休みと時間

確かめること	なぜ聞くか	メモ
☐ **年間の休日数と、土日・祝日の出勤の回数**	365日リハビリの職場は、休みの取り方が独特	
☐ **有給休暇の取り方**（いつ・誰に・どう申し出るか）	取れる日数より、実際に取れているかが大事	
☐ **オンコール・時間外の連絡の有無**（訪問の職場）	休みの日の電話は、生活に直接ひびく	

5 書面で確かめること

- ☐ 就業場所と業務の内容（雇い入れ直後の分）
- ☐ 就業場所と業務の「変更の範囲」（異動・配置転換で変わり得る範囲）
- ☐ 給与の内訳・締め日と支払日
- ☐ 勤務時間・休憩・休日
- ☐ 契約期間と、有期の場合は更新の上限の有無
- ☐ 見学・面接で聞いた答えと、書面の内容が合っているか

2024年4月から、全ての労働契約の締結時に「就業場所・業務の変更の範囲」も明示することになりました（労働基準法施行規則 第5条。出典: 厚生労働省「2024年4月から労働条件明示のルールが変わりました」）。

聞きにくいことは、こう聞く

聞きたいこと	言い方の例
残業は多い？	「記録やカンファレンスは、皆さんどの時間に進めていますか」
人はすぐ辞める？	「長く勤めている方は、どんなところを気に入っていると話していますか」
担当は偏らない？	「担当の割り振りは、どなたがどのように決めていますか」
有給は取れる？	「有給休暇は、皆さんどのように予定を合わせて取っていますか」

答えがあいまいでも、その場で責めずにメモします。2つ以上の職場で同じ質問をすると、違いが見えてきます。患者・利用者の個人情報はメモに残さないでください。